



わくわくオーケストラ教室・キッザニア研修

12月14日（金）、わくわくオーケストラ教室・キッザニア研修を行いました。大きなけがや事故なく無事に行事を終えることができました。14日（金）朝の集合時間には全員、時間通りに集合を完了することができました。ほとんどの人が、早めに登校できたのもよかったと思います。その後の移動も含め、いい状態だったのではないのでしょうか。

キッザニア研修では、様々な活動をする皆さんの姿を見ることができました。この活動が2年生のトライやる・ウィークへつなぐことができるといいと思います。当日の様子、事後指導での話、作文を紹介します。

12月17日（月）事後指導 坂手先生より（お話のポイントを紹介します）

- 朝の集合状態がよく芸術文化センターへの到着時刻は予定より20分早めることができました。
- 行きは2組と一緒に電車にりましたが、話し声が聞こえずとても静かでした。
- 午前中はよかったのですが、オーケストラの演奏後半から集中力が切れていたように思います。
- キッザニアでの落とし物が多く、インフォメーションへ来る人が多かったです。
- キッザニア体験後、集合状態がわるく、集まっても点呼ができなかったことが気になりました。
- 集中が切れたままの帰りの電車内では、少しざわついてしまったように感じられました。
- 本日（17日）、8：15登校完了が出来ていない人がいたのは残念です。

最後に、19日（水）の総合で書いた、「校外学習を振り返って」の作文を紹介します。

私は、校外学習で様々なことを学べたと思います。電車の班行動は不安だったけれど、班で協力しつつ楽しんで活動し、キッザニアで働くことはどういうことかを学びました。

わくわくオーケストラでは、たくさんの楽器が奏でる音色に迫力があり、とても楽しめました。そして、途中であった音響と照明の紹介で、表には出てこない舞台を支える方々がいることを知りました。私は音響の仕事をしてみたいと思いました。楽器を演奏する人、裏方で舞台を支える人など色々な人が協力し、支え合っているのだとわかりました。

キッザニア研修では、最初に自動販売機の仕事をしました。身近にあるものだけれど、意外と知らないこともあり、なるほどと思うことがたくさんありました。2つ目は、投資についてしりました。お金のやりとりだけでなく、お店にインタビューしに行き、自分の知らなかった仕事を知る良い機会になったと思いました。

私は、この校外学習を終えて働くことがどういうことなのか、少しは知ることができたと思います。将来私は本か音に関する仕事に就きたいと思っています。明確には決まっていらないので、これからもっと働くことや仕事について知り、関心を深め、トライやる・ウィークに向けて今回学習したことを活かしていきたいと思います。

（1組 女子）

僕は、前日すごく楽しみにしていました。当日、うきうきしながら登校しました。学校に着いて、出発式が始まりました。いよいよ駅に向かいます。駅から電車に乗りました。芸術文化センターにつきました。予定よりも早く着いたと聞き、僕はこれが校長先生が云っていた時間を自分達でつくるということかと思いました。いよいよホールの中に入っていくところで、僕は緊張しました。演奏が始まり、色々なことを学びました。1つ1つがすごくきれいな音色で驚きました。最後は皆で歌ってすごく楽しかったです。

昼はキッザニアでご飯を食べました。平井さん、谷村さん、石田さんと一緒にご飯を食べました。ピザを食べられて良かったです。その3人と一緒にボイラー施設、自動販売機の仕事体験しました。僕はキッザニアの中で、お金だけでなく人の為に働いているんだと改めてわかりました。

（1組 男子）

わくわくオーケストラで一番心に残っていることは「モルダウ」です。この曲は耳で聴くだけではなく、スクリーンに写された映像を目で見て楽しむことができました。

キッザニアでは、体験学習を各自自分のやりたいお仕事ができてよかったと思います。自分がやりたいと思っていたお仕事だけでなく、興味がなかったものにちょうせんしても案外おもしろかったり、難しい作業を経験することができました。この体験を通して、次はトライやるで自分で進んで行動できるよう頑張ります。

私は行きの電車で、女の人まぶしかったようで窓のブラインドを出そうとしているのを見かけました。出せずに困っているところを男の人が見つけ、手伝っていました。なんだか温かい人だなと思いました。こんな様子を見ることが出来たのも良かったです。

行きは皆静かで良かったと思いました。帰りは班として座らない、話さないように心がけてはいましたが、自分も含め全体としてももう少し頑張れたのではないかと思います。

（2組 女子）

オーケストラは今まで1回も生で聴いたことがなくて、ドキドキしながらホールへ入りました。演奏

が始まるとそれこそあっという間に終わりました。最後に歌を歌いました。

キッザニアでは飛行機のパイロットをしました。終わって、色々なところを歩き回りました。たくさんの友達が、様々な活動をしているのが面白かったです。

帰りの電車で、８０～９０歳くらいのおばあさんが乗ってきました。少し急ぎ足に見え、疲れていそうだったから勇気を出して声をかけました。

「おばあさん、あそこの席が空いていますよ」すると、「大丈夫です。次で降りますから。」と笑顔で返してくれものすごく安心しました。

（２組 男子）

わくわくオーケストラ教室・キッザニア研修に行きました。目的は、２年生で行うトライやる・ウィークに向けての研修、班別行動を学ぶことでした。

今回、わくわくオーケストラで鑑賞して一番きれいだったと思った曲は「モルダウ」です。この曲のどこが良かったかという、初めはフルート、ハーブとヴァイオリンがモルダウの源流を表しているように思うことができたことです。普段、あまり聴くことができないオーケストラの演奏を聴くことができました。

その後、キッザニアへ行きました。ここでは自由行動で友達と行動しました。阪神電車の車掌を体験しました。最初に仕事の役割を聞きました。仕事で最も大切なのは、安全を第一に考えることです。安全確認をして、ドア開閉の目視、車内アナウンスなどの体験をしました。

次に救命救急士の体験をしました。けがをした人の手当や意識確認、血圧測定の仕事をしました。どれも命を預かる仕事なので緊張しました。とてもいい経験ができました。トライやる・ウィークでもこの体験を活かして頑張りたいです。

（３組 男子）

今日は校外学習だ。そう思って校門をくぐった。武道場にはすでに半分の人がいた。８時過ぎに全員がそろったので、私は「早く行けるかも」と思っていた。しかし、全員のしゃべり声、しゃべって後からトイレに行く人もいて、１５分に出発した。早くすれば早く出発できるのに、ここが残念だと思った。電車の中では、ほとんど静かに過ごした。カバンを背負うと邪魔になると思ったので、私は手で持った。

オーケストラは音がきれいだった。バイオリンの弓を弾くタイミングがそろっていてびっくりした。１つの音楽は、大勢の人の心が１つにならないとできないと思った。

キッザニアでは、ロボット工場へ行った。運良くすぐにできた。まずは２人でロボットの名前を決め、その場にあった動きをプログラミングさせなければいけない。その場、その場を考えなければいけないので、大変だった。次は昼ご飯を済ませ、コンサルタントをやった。お客さんの要望を聞いて、投資先を調べる仕事だ。私達は新聞社を見てきた。人通りは多いとか、看板が目立つとかを６分で見てもなければいけなかった。この仕事はその人（会社）を観察、質問し、良いところ悪いところを見分けること、つまり観察力が大事だと思った。

この作文を書いて思ったことが２つある。１つは、どんな仕事にも必要な力があるということ。もう１つは、自分達の行動について。自分達はまだ甘いのだ。１人１人が考えていかなければならないのに、しない人がいる。こわす人がいる。それはダメだと思う。中学生なのだから、もっと周囲を見るということがこれからの１年生の課題だと思った。

（３組 女子）

今回はバス移動ではなく、一般の人も乗っている電車だったので、いつも以上にマナーを意識していました。そのおかげで２０分も予定より早く着き、意識したからかなと思いました。その後、音楽を聴きました。オーケストラは初めてだったので、すごいと思ったし、驚きました。色々な音が混じり合っ

たらこんなに迫力があるんだと思っていました。

キッザニア研修では、１個しか体験できなかったけれど、働いた分お金がもらえるというのは、すごいし、親もこんな風に頑張っているんだと思いました。

あと、皆と楽しめたし、仕事をする事で新しい発見もあったので、よかったなと思いました。キッザニアには来たことがあったけれど、意識が違ふと感じ方も違いました。

キッザニア研修の後は、班別行動が始まりました。僕たちは２班だったので、最初に出発しました。途中、他の班にあたりもしたけれど、新伊丹を降りてからは、自分たちの班だけで移動しました。けれど、道にも迷わずに帰ってこられたのでよかったと思います。

（４組 男子）

キッザニアに行く、と聞いた時私はびっくりしました。なぜなら、キッザニアに行くのは小さい子どもというイメージがあったからです。私はキッザニアへ行ったことがなく、どんな感じかわからず楽しみだったけれど、少し不安もありました。学校で行くパビリオンを決める時、とてもたくさんあってあまり選べませんでした。でも、その中で自分が将来やりたいことと似ている仕事やつながっている仕事を探しました。当日、決めていた所にはいけなかったけれど、色んなところに行けてよかったです。印刷の仕事、お菓子の仕事に行きました。お菓子を作る場所では、最初に手を洗い、そのきれいな手を保つのが大変でした。皆が食べるお菓子に汚れがつかないようにすることが大事だと学び、それだけ仕事をするのは大変なんだとわかりました。

（４組 女子）